 <p>スポーツなかま in TOYAMA</p>	<p>第300号 2014年 4月 1日 発行 富山市内幸町3-22菅谷ビル4階 新日本スポーツ連盟 富山県連盟 電話 & FAX 076-441-0541 発行者 荒井 英治</p>
---	--

第31回新日本スポーツ連盟全国総会に参加して

富山県連盟 副理事長 山村 勇

2014年3月15日～16日に東京 御茶ノ水で開催された全国定期総会に富山県連盟の代議員として参加してきました。

今度の総会のメインスローガンは“創立50周年を運動と組織の前進の中で迎えよう!”でした。

来年2015年11月に新日本スポーツ連盟は、発足時の「新体連」30年、スポーツ連盟に名称が変わってから20年、齢50年の節目を迎えます。

この歴史に重みを感じつつも、私たちそしてスポーツを取り巻く環境は決して楽観できる状況ではないことは誰の目にも明らです。スポーツを国民の権利と明記した「スポーツ基本法」を成立させたのは大きな成果としても、「ホトケに魂を入れていくのはこれからの私たちの地域・市民要求に根ざした活動次第」と永井 博会長があいさつでふられたのが印象に残った。個々の運動は小さくても地道に続け、そして全国のそれがまとまれば大きなムーブメントになりうる、このことを確信にしたいなと思いました。

さて討論では、よりいっそうの組織拡大と世代継承が今のスポーツ連盟には最重要課題ということで各地の代議員から活発に創意・工夫、そして成果が元気よく発表されました。中でも若い世代を迎え入れるには都道府県連盟や種目組織がSNS(ツイッター、フェイスブックetc.)のアカウントを取得するのが効果があるとの東京の代議員の発言や、自らのスポーツ要求を実現するための自治体交渉のやり方を報告された千葉の取り組みなどが参考になりました。(「ひろば」2014年4月号に記事が掲載されています)

<総会終了後、永井 博会長といっしょに>



もっとも意見が分かれたのはやはり「ひろば」誌の価格改定問題でした。

連盟の機関誌であること、内容も以前よりは読みやすく充実してきている、自信を持ってまわりに薦めるべき、さらに財政出動までして安くする必要はないとの意見はありましたが、拡大キャンペーン価格(290円)が元の450円になると減誌になってしまう、290円で2500部にすれば収支で採算がとれる、都道府県連盟・種目組織が責任を持って拡大させようとの意見が大勢で、理事会提案(苦渋の?)どおり採決された。顧問の伊藤 高弘さんがいみじくもコメントされていた。いわく牛丼屋のダンピング競争みたいなことはさっさとケリつけてもっと大事なことに活力を使いなさいとー。富山県連盟でもまだまだ拡大の余地はあるはずと私は思います。

できる限り協力していきたいものです。

パークゴルフシーズン到来!

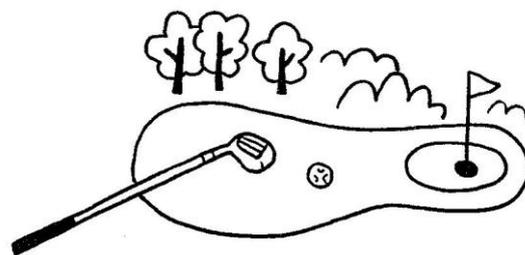
冬の間、閉鎖されていたパークゴルフ場に賑わいが戻ってきました。

富山パークゴルフクラブの活動も始まります。

4月の予定をお知らせします。誰でも参加できます。

富山パークゴルフクラブ4月予定

4月19日(土)	黒部大島パークゴルフ場 午前10時～ 集合場所は現地か、 射水市博物館駐車場 昼食は各自持参
----------	--



※去年から富山パークゴルフクラブでプレー毎に募ってきた東日本大震災義援金は合計9200円となり、新日本スポーツ連盟全国連盟に2月21日に納金しました。

各クラブの予定

富山ハイキングクラブの山行計画

4月5日(土)	弥彦山
4月12日(土)～13日(日)	小谷山、賤ヶ岳
4月12日(土)	空沢山～仏石
4月19日(土)	藤倉山

三島野スポーツクラブの山行計画

4月6日(日)	角田山
4月13日(日)	小丸山公園(お花見)
4月27日(日)～28日(月)	燕岳

雷鳥ランニングクラブ

4月6日(日)	時間・場所は、 午前10時から 常願寺川公園で
4月20日(日)	
5月4日(日)	



レッドウイング・スキークラブ

晴天の下ファイナルスキーを堪能

富山県西部のスキー愛好者で活動しているレッドウイングスキークラブは3月14・15日志賀高原でファイナルスキーを楽しみました。

一行は富山県スキー協議会の長谷川会長を交えて8名で、途中長谷川さんからワンポイントアドバイスを受けながら、タンネの森・一ノ瀬ファミリー・一ノ瀬ダイヤモンド・焼額山・奥志賀・寺子屋・高天が原・東館山・ブナ平・西館山の各グレンデを縦横に滑りました。

中には滑り終える頃には見違えるようにレベルが上がった人もいました。夜の交流会では来年は北海道かと言う勇ましい話でも、来シーズンにむけ元気に過ごしましょうと誓い合いました

